

キンシバイのめしべとおしべ

まちかどでよく見かけるキンシバイ。花をよく見てみると…



めしべの先が五つに分かれています。

加えて、おしべがたくさんあります。おしべの元は五つに分かれていて、それぞれから65本前後のおしべがでています。ということは、一つの花に300本以上のおしべがあるということです。

この、たくさんある黄色いおしべを金色の糸に見立てて、キンシバイ(金糸梅)と名づけられたようです。